

石巻・特殊支援学級など児童生徒
個性や感性光る
絵画や立体造形

あすまで「とっておきの作品展」

石巻教育研究会特別支
援教育研究会（会長・加
藤（高木）大樹（小松））が主
催する「とっておきの作
品展」が25日、石巻市駅
前北通り2番目のナリサ
ワ・カルチャーギャラリー
1で始まった。

石巻地区の特別支援学
級、県立石巻支援学校、石
巻市特別支援教育共同実
習所、通達市の学校で特別
な支援を受ける児童・生
徒の絵画や造形、立体・

熱心に作品を鑑賞する来場者。ナリサワ・カルチ
ャーギャラリー。



加藤会長は「こころは、をテーマにした作品が多
量らしい。花火や祭りなど」と説明。支援学校ら

揮1組の「うさぎのなか」
と題した立体作品は紙粘
土やカワイイ紙はハンなど
を使い、色鮮やかにヒド
アも魚などを表現した。

肥田小虎（舞）人が共同
制作した「ひまわりの丘
の上の花火大会」は、ちび
り絵のヒマワリと、夜空
に輝く火花をあしらった
花火が美しく輝かれ、
注目を集めていた。

ランチョンマット、カ
レンダーなど多様な作品
が並び、来場者は「子ど
わたちの個性や感性が表
れている」と感心してい
た。

作品展は26日まで、時
間は午前10時～午後4
時。入場無料。